

モデルコース② なつがり 富士山湧水の里：夏狩コース

郡内織を支えた湧水の里、尽きることない湧水に身も心も清められる

国道139号とほぼ重なって南進してきた富士道は、十日市場地区を過ぎると国道を右手に外れて夏狩地区へと向かいます。

環境省の「平成の名水百選」に選定されている「十日市場・夏狩湧水群」は、富士山に降った雨や雪が地下に染み込み、時間をかけて山麓から湧き出す自然の恵み。10か所以上あるポイントから豊富に湧き出る水は、年間を通して約12～13℃の水温を保ち、水かけ菜やわさびの栽培に利用されているほか、都留市の水道の水源ともなっています。

また、富士山の豊富な水や溶岩は、様々な自然の造形美も生み出しました。無数の滝がシャワーカーテンのように流れ落ちる潜流瀑や特徴的な奇岩も、富士山がもたらした魅力の一つです。

コース概要

S 十日市場駅 **G** 東桂駅

距離：約3km

所要時間：約3時間

道路状況：基本的に舗装路

※熊太郎稲荷神社付近、太郎・次郎滝へ降りる道は未舗装路

高低差：約50m(富士山に向かってやや登り)

たはら 田原の滝

富士山から流れ出した溶岩が生み出した滝。古来より富士道の絶景地として知られ、松尾芭蕉が句を詠み、富士講信者がこの滝で禊ぎを行ったといわれています。この滝の上流にある堰で桂川の水を取り込み、谷村の町中に流しています。



たはら 田原神社

田原の滝の下流にある神社で、木花開耶姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)・彦火火手見命(ヒコホホデミノミコト)・応神天皇を祀っています。境内には、「富士山信仰行者の禊の場」と書かれた赤い幟がはためき、隣接する田原の滝公園には芭蕉の石像と句碑があります。



永寿院

十日市場・夏狩地区に10カ所以上ある湧水池の一つ。寺記には「水の源なるを以て水源山と云い、永く無量の寿水汲来ん事を祝言し寺号を永寿院と起立す」と記録され、山号の「水源山」は境内に豊富な湧水が湧き出ていることに由来しています。



長慶寺

天台宗の行者が開いた小さな庵を、鎌倉建長寺の僧が寺に改め、臨済宗に改宗して禅寺としました。十日市場・夏狩地区に10カ所以上ある湧水池の一つで、毎年5月下旬～7月下旬には、清流でしか育たない梅花藻の花が湧水池いっぱい咲きます。



みらく 身禄堂

夏狩地区の旧道を進んでいくと、桂溶岩流の末端が突き出ていて、その上に身禄堂が建てられています。お堂の下には双体道祖神が祀られており、仲睦まじい男女の姿は抱擁道祖神とも呼ばれ、その台座には「見ざる、言わざる、聞かざる」の三猿が刻まれています。



太郎・次郎滝

柄杓流川に注ぎ込む二筋の滝。この滝のある断崖の岩肌からは、富士山の伏流水があちこちからしみ出し、白いシャワーカーテンのよう。ひんやりとした空間を生み出しています。このような滝を潜流瀑や伏流瀑と呼びます。

